

平成28年(2016)10月22日(土) 9:00～17:00 会場: 島根県立中央病院大研修室

会 長 : 松原康博 島根県立中央病院 医療局次長

副会長 : 加藤一朗 隠岐広域連合立隠岐病院 地域連携部長

9:00	開会宣言	
9:05	特別講演 「へき地・離島医療は医療の原点 －へき地・離島救急医療に想いをよせて－」 座長 島根県立中央病院医療局次長 川崎医科大学名誉教授	松原康博 小濱啓次
10:00	シンポジウム 「へき地離島救急の在り方を出雲から発信する」 座長 島根県健康福祉部医療統括監 島根県立中央病院副院長	木村清志
	シンポジスト 「離島医療の魅力と課題」 隠岐広域連合立隠岐島前病院	白石吉彦
	「島根の地域医療支援～医師を呼ぶ・育てる・助ける～」 島根県健康福祉部医療政策課 医師確保対策室	児玉信弘
	「ドクターヘリによるへき地離島救急への貢献」 島根県立中央病院 救命救急科	新納教男
	「BLSO(Basic Life Supportin Obstetrics)の普及はへき地離島の産科救急を支える」 隠岐広域連合立隠岐病院	加藤一朗
	「自助、共助によるFirst Responder体制の構築」 出雲市消防本部	竹田 豊
12:00	昼食	
12:30	ランチタイムセミナー 「離島発！THE整形内科」 隠岐広域連合立隠岐島前病院	白石吉彦
13:00	総会	
13:15	一般演題Ⅰ へき地離島救急;診療・人材確保・育成 座長 徳島県立中央病院	三村 誠二
14:25	一般演題Ⅱ へき地離島救急;搬送 座長 長崎大学病院 地域医療支援センター	高山 隼人
15:30	へき地離島周産期フォーラム 座長 隠岐広域連合立隠岐病院 助産師	加藤真紀子
	「分娩が出来ない島での助産師の役割と課題」 隠岐広域連合立隠岐島前病院	家中ふみ代
	「助産師出向システムを活用して」 公立邑智病院 事務部長	日高武英
	「へき地・離島でも安心・安全・最高の医療を提供するために・・・～結いの心を通じて～」 名瀬徳洲会病院 産婦人科	小田切幸平
	「長崎離島の現状2016」 長崎県対馬病院	山内祐樹
	「PCOG(Primary Care OB-GYN)プロジェクト －活動と今後の展望－」 (公社)地域医療振興協会 総合診療産婦人科養成センター	伊藤雄二
17:00	閉会宣言	

(13:15~14:25)

一般演題 I	へき地離島救急 (診療・人材確保・育成) 座長 徳島県立中央病院	三村誠二
I-1	離島小病院における集中治療に関する双方向的遠隔教育の取り組み 隠岐広域連合立隠岐病院 麻酔科	助水親彦
I-2	地域で守る妊婦の安心プロジェクト実践報告 NPO法人 親子ネットワークかじゅまるの家	野中涼子
I-3	へき地医療の在り方について学ぶ 愛知医科大学 医学部医学科3年次	松川晃子
I-4	長崎で活躍する医師を増やす 長崎大学病院 地域医療支援センター	高山隼人
I-5	黒島診療所の観光客に対する一次救急医療施設としての役割 (公社)地域医療振興協会 竹富町立黒島診療所	吉山直政
I-6	超遠隔地小笠原村における新血液供給システム 小笠原村診療所 看護師	木村幸子
I-7	東日本大震災の被災地・岩手県宮古市田老地区における受療者の被災状況と血圧、脈拍数、体重の推移 東北大学病院 総合地域医療教育支援部	黒田 仁

(14:25~15:30)

一般演題 II	へき地離島救急 (搬送) 座長 長崎大学病院 地域医療支援センター	高山隼人
II-1	悪天候のため本土緊急輸送が遅れた妊娠24週発症のHELLP症候群の1例 隠岐広域連合立隠岐病院	加藤一朗
II-2	頭部打撲により咽頭後間隙血腫を来たヘリ搬送となった一例 島根県立中央病院 初期臨床研修医	小野田祐司
II-3	ドクターヘリ・ドクターカーを活用した遠隔地脳梗塞に対するrt-PA治療への挑戦 八戸市立市民病院 救命救急センター	濱館香葉
II-4	地域におけるスポーツ、レジャーでの傷病者に対するドクターヘリ活動 徳島県立中央病院救急科	三村誠二
II-5	隠岐病院における過去4年間の搬送症例の検討 隠岐広域連合立隠岐病院 内科	山崎啓一
II-6	宮崎県美郷町における救急救命業務民間委託の取り組み 日本救急システム株式会社	浅川陽介